

卓越した技術者（現代の名工）（2020 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業）

川添 卓美 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所

当人は入社以来、製鉄工として製鉄工場の高炉操業に従事し、高炉を安定的に運転するための設備・電気に関する知識も深く、高炉操業技術、技能を発展させた第一人者である。その卓越した技能を活かし、国内初の高炉改修方法の成功に大きく貢献した。

また、後進の育成の面でも Q C や技能継承活動を活発に行っており、大いに成果を上げている。

田中 徹朗 日本製鉄(株) 九州製鉄所

連続铸造設備の操業に長年従事し、操業と設備管理の両面で広い知識と経験を有している。氏は操業条件の変動や設備点検時の異音等により漏油の早期発見を行い、重大トラブル発生前に的確な処置を行なうことが出来る。また、その経験をマニュアル化し、漏油トラブルの発生頻度を五分の一まで低減した。その卓越した技能により、安全かつ効率的な修繕計画の立案、危険箇所の安全対策の改善実施など、工場の安定操業に貢献している。

藤井 剛 (株)神戸製鋼所 高砂製作所

当人は、高度な技能を必要とされるフランジ成形機の操作を、設備の改造・加熱方法の見直しと技能の定量化を行う事で、経験が浅い作業者でも製造できる技術（技能レス化）を確立した。

現在は、精密鍛造係の係長として、精密鍛造工程全体の安全・品質・生産の管理及び改善業務に取り組んでいる。また、自らの技能を次世代に継承する為、部下の指導に注力し、多くの後継者を育成している。

第 4 部門（一般機械器具組立・修理の職業等）

岩恵 広司 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所

当人は入社以来、製鉄所設備の建設、設備保全に関する技能、技術の研鑽に努め、数々の困難な改善業務に取り組み、製鉄所の安全性向上、生産性向上、品質向上等に大いに寄与した。また、多種の卓越した技能に加え、後進の育成にも情熱を持って取り組み、多くの技能士を輩出するなど、技能継承と組織力向上に大きく貢献している。